



第26号

発行所
 東北地区屋外広告美術業組合連合会
 情報文化委員会
 事務局 仙台市宮城野区原町三丁目4番地10号
 TEL 022-257-0437



年頭のご挨拶

東北地区屋外広告美術業組合連合会 会長

犬戸 邦男

(福島県) 株式会社クリエイティブダイワ

二〇一五年の念頭にあたり、昨年の皆様のご協力に深く感謝申し上げますと共に、今年も皆様にとって希望に満ちた良い年になりますよう衷心よりご祈念致します。

二〇一一年三月会長の職に就いて、早四年が過ぎようとしており、今年も年の初めに先ずは役員・会員の皆様へ、この間、支えて頂きました事に改めて御礼と感謝を申し上げます。特に、各委員会の皆様には年間行事活動にご尽力頂きました事に重ねて深く感謝申し上げます。そして、今回も啓発事業委員会の皆様におかれましては、ご多用のところ、また厳しい予算の中、無事機関誌を刷り上げる事が出来ましたことに重ねて御礼申し上げます。

さて、本年は日広連全国大会が東北地区連主幹で郡山市にて六月の四(木)、五(金)、六(土)の日程で執り行われます。東北南三県担当の元、福広美が中心となり準備が進められていく状況です。是非、成功に向けて皆様のお力を結集して頂ければとお願いいたすばかりです。昨年、愛媛での全国大会では視察を兼ね多くの地区連会員の皆様にご参加を頂きました。今年の大会が成功間近いなしと力強く感じた次第であります。三・一に頂いたご支援のお返しとして全国の同業の仲間にご満足頂ければと考えております。どうぞ、お力添えの程宜しくお願い申し上げます。

ところで、私たちの業界においてまたとない変革のチャンスが訪れています。それは国交省指導のもと、業界のイメージアップ戦略が行われているということです。安全・安心・コンプライアンスをスローガンにおこなわれていきます。とりわけタウンミーティングでは皆様のご協力を頂き東北六県、全県で行うことが出来ました。全国の中でもいち早く取り組まれました山形県さんを初め、隣県まで出かけてノウハウを蓄積され、大変素晴らしい取り組みをなされました岩手県さん。各県のエキスが一杯詰まったタウンミーティングとなった秋田県さん。もう今年の予定まで決まった青森県さん。宮城県さんは一般行人まで立ち止まって参加したオープンスペース型でした。各県それぞれの思考を凝らした取り組みでした。今年もどうぞ宜しくお

願い申し上げます。

さて、現在の建設業の分類にすこし進展がありました。昨年末に、日広連に国土交通省から通知がありました。十二月二十五日付で「建設業許可事務ガイドライン」が改正適用され「とび・土工・コンクリート工事」欄に「屋外広告物設置工事」が追加されました。これにより「鋼構造物工事」欄の「屋外広告工事」との二つの例示を得ることができた訳です。やはり国に対してお願いごとばかりするのではなく自分たちの業界をなんとかしようとする積極的な行動が大事だとつくづく感じた次第です。今後も、皆様積極的にタウンミーティング等に参加して頂けるように切に願います。

さて、もうひとつお伝えしたいと思えます。「ニッポン景観論」アレックス・カー著 集英社新書ヴィジュアル版を是非一読ください。内容は、景観を阻害しているとして電線・鉄塔・携帯基地局、看板と広告そしてコンクリートの前衛芸術等が取り上げられています。読み進むうちに成程と引き込まれてしまいます。ところで、東京オリンピックに向けて無電柱化が叫ばれています。電線を地下埋設するのに一キロメートル当たり六〜七億程掛るようです。建設業界に対しては凄惨な経済効果があります。もちろん経済効果だけをみれば、この景観問題がわが業界にとってはプラスかマイナスなのか。日本の景観を考えた場合どうなのかを今後のタウンミーティング等で業界的に議論を深めて行くべきと考えます。皆様のご意見をお聞かせ下さい。参考まで彼の代表作「犬と鬼」(講談社)の、第十一章の「マンガ」と「巨大」―モノニュメントの美学も併せてよまれると大変考えさせられます。

最後に、本年の全国大会成功に向けて東北地区連会員の皆様に絶大なご支援を賜ります様お願いを致します。併せて今年も役員・会員の皆様の地区連に對しましてのご指導・ご鞭撻・ご協力をお願い致しまして年頭のご挨拶とさせていただきます。

KINUGAWA-PACK★KINUGAWA-PACK★KINUGAWA-PACK★KINUGAWA-PACK★

GRAFORM

グラフォーム <http://www.k-panelist.com>

ディスプレイ展示会・イベントブース・ビルボード・看板サイン・柱巻きサイン・POP・切り文字・インテリアに...

好評発売中!

グラフォーム(低発泡塩化ビニル)は難燃性に優れ、耐水性と強度を持ち、ダイレクトプリントも可能です。屋内外サインボードやPOP製作・展示会の間仕切り・ペーシ素材としても最適で加工もしやすいため、さまざまな用途にご利用いただけます。

CUT PRINT ROUND ERASE

屋外 屋内
カットOK 防炎認定品

品番	規格寸法	厚み	入り数
GF-3	910×1820mm (3×6判)	3mm	5枚
GF-5	910×1820mm (3×6判)	5mm	4枚
GF-2B	1000×2000mm (1×2判)	2mm	10枚
GF-1	910×1820mm (3×6判)	1mm	15枚
GFX-4T	970×2600mm	4mm	3枚
GFX-7T	978×2530mm	7mm	3枚

※送料につきましては下記店舗までお問い合わせください。

TOTAL DISPLAY 株式会社 **パック**
 〒136-0073 東京都江東区北砂1-4-19
www.kinugawa.com/pack
 TEL. 03-5690-3611 FAX. 0120-03-3711
 MAIL. info@pack-display.com

全国配送 亜鉛箱文字 完成品でお届けします!!

シート貼り・塗装・LED組込・アクリルカットも自社製作。

シート貼り 塗装 LED組込

亜鉛箱文字専門メーカー

PAX-TOA

株式会社パックス・トーア

急ぎの物件
お気軽に
ご相談下さい

pax-toa 検索

イク ゴール ハコ ハコ サイン

TEL 0120-19-5006 FAX 0120-8585-31
 Mail hakomoji@pax-toa.com URL http://www.pax-toa.com

第37回東北6県公共キャンペーン作品展開催



優秀賞
(株)ヘルム喜早



優秀賞
(株)栄建



東北地区連会長賞
福島県 (有)コバヤシ広芸



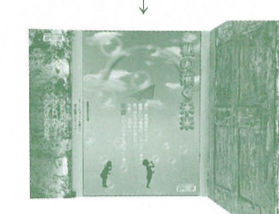
国土交通大臣賞
宮城県 (有)アカシヤ画廊



優秀賞
(有)ササキ創芸



優秀賞
(有)アーム工芸



優秀賞
(株)アベ美装



(一社)日広連会長賞
福島県 (株)天狗堂



街のにおいが希薄になってからどのくらい経つでしょう。親しみを込めて言いますが「看板屋さん」の「看板」。このような作品の審査機会をいただくことがましさと、一方で、それ以上にノスタルジックな思いや、あの街、この街での看板体験が思い出します。生きた景観をつくる看板は、情報の伝達という用途だけでなく、「かんばん娘」という言葉があるように、看板は夢を見せるものであったのでしょうか。たとえばメディアミックスの時代で全ての情報はスマートフォンへと集約されているとしても、看板は消え去りません。「看板」は二極分化しているのかもしれない。一方は、いまここ。その場の情報を端的に伝達するもの。他方は、

【講評】 第三十七回東北六県公共キャンペーン 作品展審査を終えて

宮城県美術館 教育普及部 研究員
大 嶋 貴 明

【概況】平成二十六年十月十八日、十九日の二日間に東北六県公共キャンペーン作品展が仙台市のせんだいメディアテークで開催された。東北六県統一テーマ「今に、未来に、希望を持ち続けようKEEP YOUR HOPE」のもと東北六県から選ばれた三十三点の中より、初日に実施された審査会で、東北地区連の審査基準に則り、審査員三名の審査集計の結果、最高賞の国土交通大臣賞は、宮城県の(有)アカシヤ画廊(代表竜川洋一氏、製作者小沼信氏)に決定した。(一社)日広連会長賞には福島県の(株)天狗堂の鍋谷氏、東北地区連会長賞には福島県の(有)コバヤシ広芸の小林氏が入選した。

審査委員長は、宮城県美術館教育普及部研究員の大嶋氏、審査員は、国土交通省の景観・歴史文化環境整備課長補佐の江藤氏、東北地方整備局計画・建設産業課長の上原氏、東北地区連阿部技術開発委員長、野地副委員長、山田副委員長の立会いのもとで厳正に行われた。

情報伝達以上に「表現性」を持ったもの。例えば、近代化、都市化に夢を見いだせた時代、デザイン的にはモダンデザインでしようか。そのモダンデザインは、流行のデザインの側ではなく、個人が形と色を創り出せる創発性の側にあつたはず。それは、手描きであるかどうかではなく、画像を使っても、出来合いの画像のアレンジとレイアウトに終わるのではなく、形と色によって、何がしかの新しい価値を生み出せるか。評価すべきは、その作品によって、それまででない会話が触発されるようなものです。とすると、夢の有る無しに次にくる困難さは、公共キャンペーンであること、作品が持つメッセージがどうかすると繰り返されてきたものになることにあります。そこでは、創発性のもつ新奇さと理解可能性がせめぎ合っているのかもしれない。

今回のような、現実の街にある屋外広告ではなく、ある規準に合わせて作られた展示用作品では、本物の仕事とリアルさが違うのかもしれない。でもそのことでクライアントや採算性をとりあえず括弧にいれて、夢と創発性と伝達性がバランスのとれたプロの芸を發揮できる。そのようなことを個人的には評価軸として審査にあたらせていただきました。審査は、美術性(デザイン性)、効果(表現力)、技術力(作成技術)の三つを五段階評価で採点し、その合計点数を三人の審査員が出し、その点数上位の作品を審査員で検討するという二つのステップで結果を出しました。観点はあってもその評価基準は審査員個々に任せられていて、ところがあるのでは、点数だけではなく審議による二段階目を行いました。結果は、既出のとおりです。この小文では、個別の作品について点数とは別に考えたことや思いを書き留めて、それが、審査の場で差を造り出していった要件を明らかにすることになると思いますので、審査したものの責任を果たしたいと思えます。



日広連・賠償保険のおすすめ

第一賠償プラチナ

屋外広告物+建設工事を補償するワイド版

第一賠償ゴールド

塗装・熔接事故も支払い対象。さらに、作業している壁面、ガラス等も対象。保険金は対人5億円、対物5,000万円。今、おすすめです。

第一賠償シルバー

低コストで必要な補償をカバーできる新商品

賠償第二動産総合

施主の保険=第二。看板本体の保険=動産総合。物件ごとの加入が出来ます。

一般社団法人 日本屋外広告業団体連合会

引き受け保険会社 東京海上日動火災保険株式会社
代理店・有限会社アールエージェンシー

デルライトII (直管LED)
LED
電源別置き型

40W, 32W, 30W, 20W形
フルラインナップ

NEW

- 昼光色 6500K
- 300°の広い開口
- 電源PSE 認証付
- LED素子 LG/ニテック製
- 電源IP65相当

照射角度 300°

3年保証 ※3年保証(万一、商品に不具合があった場合、物品交換対応となります。)

レンズ型 KITERETSU 3年保証
国内生産 Made in Japan

定電流電源	電源電圧特性		接続電圧		入力電流
	最小電圧	最大電圧	最小電圧	最大電圧	
350mAタイプ(WKL-CZ350-144H)	60V	144V	20	40	0.50/0.25
700mAタイプ(WKL-CZ700-144H)	60V	144V	20	40	1.00/0.48
700mAタイプ(WKL-CZ700-72H)	27V	72V	9	20	0.50/0.25

Made in Japan

消費電力 2.1W
コンパクトサイズ 42mm x 27mm
定格寿命 40,000H

専用電源 (定電流) 3年保証

ISO 9001 JQA-QM8167
JMS JAB CMO09
JET

協和電工株式会社

大阪市平野区平野北1丁目7-12 TEL (06) 6792-5000
東京営業所: 東京都渋谷区広尾1丁目5-14 FAX (06) 6792-5255

[HOME・PAGE] <http://www.kyowadenco.co.jp> [E-MAIL] kikaku@kyowadenco.co.jp

福島県



「亡き父を偲ぶ」

福島県屋外広告美術協同組合

理事・啓発事業委員長 高木 直人

(有)タカマツ看板店

昨年この寄稿文を作成していた時には、翌年このタイトルで寄稿文を作成する事になろうとは、夢にも思いませんでした。

昨年の三月八日に父が亡くなりました。

享年八十歳でした。それまでは病院に通院しながら糖尿病の治療を続けておりましたが、亡くなる二日前に、病院嫌いの父の口から「入院する」との言葉が出て、即入院する事になりました。入院して緊張の糸が解けたのか、次第に病状が悪化。余りの急変ぶりに私達家族は戸惑い、唯ひたすら病状の快復を祈るばかりでした。懸命な治療と献身的な看病を受けましたが、父は家族に見守られながら息を引き取りました。余りにも突然に訪れた父との別れに、私達家族は「父の死」という現実をなかなか受け入れる事が出来ませんでした。間もなく一周忌を迎えますが、今でも父との様々な場面を思い出します。

父は根っからの職人気質で、仕事（特に描く事）への情熱は誰より熱いものを持っていました。私と二人の弟は幼少の頃から、時折仕事場に入り込んで、仕事に励む父の姿を見て育ちました。

仕事を終えると父は、子供達三人を連れて、阿武隈川沿いのサイクリングロードによく出掛けました。体は疲れていたでしょうが、仕事で疲れた心を癒していたのかもしれない。

また父は組合の活動にも積極的に参加していました。毎月の例会に参加しては、お土産にケーキを買ってきてくれたので、私達兄弟は組合の会合が大好きでした。

こうした父の姿を見て育ち、幼い頃から長男として家業を継ぐ事を期待されてきた私は、大学卒業後、現在の会社に就職を致しました。

私が入社した当時は、まだカッティングマシンがそれ程普及しておらず、社長である父が字割り・デッサンをした看板を筆で書き込む作業が主流でした。今はパソコンでデザインをし、出力をしますが、当時は全て手作業で、今とは比較にならない程に時間と労力を必要としました。翌日社員に作業をさせる為、父は夜遅く迄、一人で仕事の段取りをしていました。

時代の流れと共に、我が社でもカッティングマシンやインクジェットプリンターを導入するようになりました。作業形態も大きく変貌を遂げ、次第に父の技能を振るう機会も少なくなっていました。年齢や健康面を考慮し、父は七十歳を過ぎて仕事の第一線から身を引きました。父が、時代の流れに追い立てられる様に引退した父が、私は不憫に思えてなりません。それでも引退後の父は、好きな絵の製作に取り組んだり、旅行に出掛けたりと、それまでの人生を仕事に掛けてきた分、悠々と余生を過ごしておりました。

今後は父が祖父から引き継ぎ、懸命に守り続けてきた会社を、私達を守り、盛り立てていく事で、安心して貰えたらと思っております。

組合の機関紙への寄稿に私事を題材にしてしまい、大変に申し訳ありません。

私も今回を持ちまして現役職を退きますので、今回が最後の寄稿となります。この機会をお借りしまして、父が生前、大変にお世話になりました組合員の皆様に心から御礼申し上げます。また美術展をはじめ、父の人生を豊かにして頂いた組合活動にも、心から感謝しております。本心に有り難うございました。

福広美事務局です!!

明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。さて、一昨年から準備をしております日連連全国大会も今年開催となりました。微力ながらも、東北地区連のお手伝いが出来ればと思いますので、重ねてよろしくお願ひ申し上げます。

本田 律夫

福島広告景観タウンミーティング

- ①平成二十六年九月六日(土)
- ②ホテル虎屋(須賀川市)
- ③主催：福島県屋外広告美術協同組合
- ④共催：無
- ⑤後援：国土交通省・福島県・郡山市・いわき市
- ⑥参加者数：六十八名
- ⑦・基調講演「景観形成と屋外広告物」
(東北芸工大教授 山畑信博氏)
- ・ワークショップ

実施内容

大学教授による基調講演後、そのテーマである「景観形成と屋外広告物」に対し、十グループ(二グループ六名、七名)に分かれ、グループ討論を行い、グループリーダーから発表。それぞれ発表がなされたのち、国土交通省課長補佐江藤洋一氏による最終講評と資料「屋外広告行政における官民連携の取組について」をもとに説明・報告がなされた。

開催後の感想

福島県初の官民連携普及啓発事業「広告景観タウンミーティング」等開催であったため行政への説明と段取りが不十分であり、他県が実施した内容とは、かけ離れたものになってしまった。

このミーティング終了後、行政側から今後、官民合同でこのような勉強会を継続したいとの意見があったことから、次回は、各市町村の参加により、県内隅々の現況報告・情報交換を行っていききたいと思う。



大型インク出力
各種素材切文字
(最新鋭のレーザー・ルーター加工機)

株式会社 原町サイン
http://www.hm-sign.com
本社(福島県南相馬市)0244-23-5727



クオリティをかたちに。

各種看板・屋内外サイン・ネオンサイン
株式会社/クリエイティブ ダイワ
福島県郡山市田村町金屋字下夕川原6番地 〒963-0725
TEL(024)944-0088(代) FAX(024)944-0066

山 形 県



「京都青年部・山広美青年部との合同勉強会」

山形県屋外広告美術協同組合

青年部 部長

服部 正

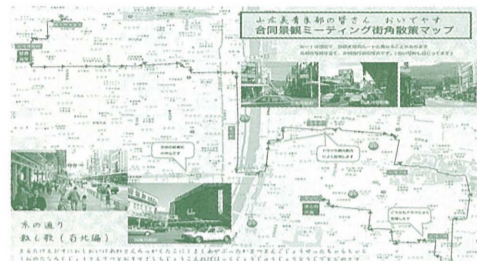
(有)山形商美社

組合の皆様こんにちは、青年部部長の服部です。今回は京都青年部との「合同ミーティング」について記載しておりますのでよろしくお願ひします。

平成二十六年六月二十日と二十一日の行程で当青年部と京都府広告美術協同組合青年部での「合同広告景観ミーティング」を実行いたしました。ミーティング当日二十一日は朝九時からの日程でしたので我々は前日の午後から前乗りです。青年部での研修は仲間意識が高まりとても有意義なものだと改めて感じました。夕方ごろ京都着後、京広美青年寺崎部長と児玉理事長他と合流し明日のミーティングについて打ち合せをしました。その後……詳細を書く和一冊になってしまいますので省略します。翌日は京都市「広告物企画課の志渡澤課長」を迎えて別紙の次第にそつて研修をし別紙の通り京広美さんと合同で街角散策を行いました。

京都では屋外広告はもちろん自社看板も含め厳しく管理されており感想ですが、看板が「ありません！」ないのは極端ですが屋上の塔屋、袖看板はほとんどありません。また色彩も厳しく「マシセル値」で管理されております。特に赤！現在屋外広告の地域制限で山形は五種に分類されておりますが京都は二十二種に分類されます。祇園周辺等はたくさんあるのですが、街並にマッチしているんでしょう看板が主張しておりません。また行政側で年間数百万円の予算をつけ「優良看板」を表彰してあります。目立つ派手な大きな看板ではなく街になじむ「素敵な看板」が

京広美青年部&山広美青年部合同景観ミーティング



多いと言った方がよいですね。京都ではたくさんの方を学びました。京都をまねるのでなく一つの手本としこれからの山形の広告景観に今回の研修が生かされるよう青年部も努力してまいります。詳しい話を聞きたい方は服部までご連絡ください。追伸、今後青年部は広く活動したくさんの事を学び、力を合わせて次世代の組合を担う貴重な人材です、現在青年部は九名ですがまだまだ足りません。社員さんでも入会可能ですのでご協力をお願いします。

山広美事務局です!!

去年、レクリエーション「山寺散策」に参加しました。天気も良く景色も最高でした。登りはガイドさんの話を聞きながら、下りは自由だったので登って行きましたが、下りは自由だったので、休まず一気に下ってしまいました。その後が大変でした。足はピクピク息はゼイゼイ、しばらく治りませんでした。若いふりをせず年相応にゆっくり下りてくれれば良かったと後で後悔しました。(笑)
今年もいろいろ頑張りたいと思います、よろしくお願ひします。

中川 順子

山形広告景観タウンミーティング

- ①平成二十五年十二月二十日(金)
- ②山形中央公民館 大会議室(山形市)
- ③主催：山形県屋外広告美術協同組合
- ④共催：山形県県土整備部
- ⑤後援：山形商工会議所・山形県中小企業団体中央会・山形市七日町商店街振興組合・山形県建築士事務所協会・山形県広告業協会・全日本ネオン協会

東北支部・山形県ディスプレイ協会・山形県屋外広告士会

- ⑥参加者数：約六十名
- ⑦ガイダンス

- ・視察(徒歩)
- ・広告景観写真紹介
- ・フリー討議
- ・総括

『山形広告景観タウンミーティング』を行政の方々と共に開催することができた。グループ討論では、活発な意見が沢山出て有意義に行うことが出来た。雪が降り積もるあいにく天気だったが、多くの参加者を得て、初めての試みだったが無事終了することが出来た。



看板材料の事ならお気軽にご相談下さい

看板材料販売

旭化成 デラガラス

カナセ工業 カナセライト

三菱レーヨン アクリライト

セキスイ成型 エスピロン

三協化成 サンプレート

屋内外シート 全メーカー

インクジェットメディア全般



各県発送承ります!!

加工サービス

- ・大判インクジェット出力
- ・5M幅ターポリン出力
- ・FFシート出力
- ・のぼり
- ・懸垂幕
- ・シルクスクリーン製作、印刷
- ・アクリルレーザー加工
- ・彫刻制作
- ・成型品加工
- ・工業部品加工



〒990-0034 山形市東原町二丁目20-16
TEL:023-632-2435 FAX:023-632-2438
E-mail:shop@craft-art.co.jp

Scotchcal Film
Scotchprint Graphics
Scotchcal Graphics Material
Panagraphics
DI-NOC Film
Scotch-Tint
VHB tape
LED

スリーエムジャパン(株) 特約加工販売店

株式会社丸和商会

宇都宮市瑞穂 3-5-14

TEL 028-656-3611

東京・高崎・郡山
仙台・秋田・青森

宮 城 県



『日広青連全国大会に参加して』

宮城県屋外広告美術協同組合

理事・啓発事業委員長 佐々木慎太郎

(有)ササキ創芸

平成二十六年十月十七日から十八日の二日間、仙台会場にて日広青連全国交流会が開催されました。私自身も、「みやび広和会」(宮広美青年部)の一員として参加させていただきました。

一昨年、全国交流会を仙台で開催するというお話をいただき、私達青年部一同初めてのことでどの様に行っていくか、本当に手探りの状態でスタートしました。

まず、役員プラス何人かで会議を繰り返し、視察先を決定しました。一日目は工場訪問、二日目は被災地石巻と松島観光に決め、実施するために必要な移動時間や滞在時間等を精査し、何度も何度も練り直し決定しました。

次は、予算の問題です。参加人数をシュミレーションし、掛かる予算をツアークラスと相談した上で、各一人一人の会費を決め予算書を作りました。大まかな方針が決まった上で、各役割担当を決め、それぞれが動いて、月一回のペースで会議を実施し、その都度計画を再考し、より完全なものにしていきました。

開催日が近づき、全国からいらつしやる青年部の方々の人数も決まり、予算も確定し、準備の方も着々と進めていき、打ち合わせの全体会議の時も、懇親会の場所で行ったりと全国から来てくださる方々に少しでも楽しんでもらおうと下調べをしたり、関東青連の交流会に参加させてもらったりと、全てお酒が絡んでおられますが、全国交流会の成功の為に全員皆で迎える体制が出来ました。

が朝起きられるかが心配なほど、酒を飲み、笑い、真面目な話と盛り上がりつつ、後、それぞれ宿へと別れました。二日目の朝は、誰一人遅刻することもなく集合し石巻へと向かいました。地震から三年以上が経ちましたが、復興への道のりの遠い現状を見ながら、地元の話り部さんの話を聞いていただき、地元の昼食を食べ、松島観光へと向かい、思い思いにぶらぶらと散歩したり、牡蠣を食べたりとそれぞれの時間を過ごした後、仙台駅に向かい解散となりました。そこでも皆さん握手をしたり、話が弾んだり、別れがたくなかなかその場を離れられませんでした。

無事にこの会を終了させることが出来て、安堵感と満足感を覚えると共に反省する点もありました。まず、このような会を運営する側に立つて思ったことは、一つの仕事をこなすことに通じているなあ、ということ。計画をし、予算を決め、作り方を考え、外注仕入れをして一つの仕事を完成させる。そして人とのつながりが生まれ、継続するということです。仕事をしてくる上で、一人では何もできない仲間と協力して、仕上りの美しい物を作り、お客様に満足していただく。このような経験を出来た事が自分にとって今後「力」になると思います。



宮広美事務局です!!

三月十四日から仙台市で第3回国連防災世界会議が開催されます。仙台駅前や街中にはポスターや横断幕、フラッグなどで歓迎ムードを盛り上げたりとあちらこちらでサインを目にする機会が増えてきました。私も入局2年目に入りまして、この会議期間中は防災展に足を運んで防災対策を学ぶと共に、掲出されている様々なサインについても、少しでも身に着くよう勉強してまいりたいと意気込んでおります。今年もよろしくお願ひします。

あの大震災から4年が過ぎようとしています。6月には、日広連全国大会が、福島県郡山市で開催されます。皆様、是非、誘い合って大勢で「ふくしま」に行きましょう!そして全国の皆様に沢山の御礼の気持ちをお返しできたら...。事務局も精一杯頑張ります!!

宮城広告景観タウンスミューティング

- ①平成二十六年九月二十日(土)
②東北電力グリーンプラザ アクアホール(仙台市)
③主催:宮城県屋外広告美術協同組合
④共催:無
⑤後援:国土交通省・宮城県・仙台市・(一社)日広連・NHK仙台放送局・仙台放送・東北放送・ミヤギテレビ・東北放送・河北新報社
⑥参加者数:約七十名
⑦基調講演「身近な街の、良好な景観形成について」

パネルディスカッション
『わが街「仙台」:さらなる創造・進化する街並みと屋外広告物の共存』
(パネラー六名、仙台市担当課長、一般市民学識者等、組合代表)

宮広美公共キャンペーン作品展、仙台今昔写真展を併設開催の会場でのオープンな形での来場者を特定しないでの開催となった。

行政担当者の協力を得ながらのパネルディスカッションという形での開催となり、行政、市民、業界の三位一体で仙台の街並みを作っていくことを再認識する良い機会と捉えて、市民代表のパネラーにも大いに普段感じていることをお話しした。ただ、景観を創る担い手として、行政と業界とで大いに接点を持ちながら、街づくりを進めていくことの大事さを確認できた絶好の機会ともなった。



看板資材 卸販売
プラスチック各種

上記の事ならなんでも気軽に御相談下さい。

東北藤光 株式会社

仙台市宮城野区福田町南一丁目2-46
TEL (022) 254-0611
FAX (022) 254-0608

エックスレンタカー

レジャーに、お引越に、工事作業に至るまで...。
車のことならなんでも!!

BOXバンから
10人乗ワゴン



高所作業車
スカイマスター/スーパーホッキ



マイクローバ



エックスレンタリース北都株式会社
本社TEL 022-385-6891

- 六丁の目営業所 TEL 022-288-3711 会津営業所 TEL 0242-33-3711
福島営業所 TEL 024-545-7755 米沢営業所 TEL 0238-23-4711
郡山営業所 TEL 024-935-3711 山形営業所 TEL 023-624-0151
いわき営業所 TEL 0246-25-5333 小名浜営業所 TEL 0246-54-5822
置賜営業所 TEL 0238-50-1516

岩 手 県



『地域の歴史と出の並木』

岩手県屋外広告美術業協同組合

広和会青年部 岩持 正克

(有)大同工芸社

私が住んでいる地区に大宮神社があります。

大宮神社は、滝沢郷の高丸(アテルイ一族)という蝦夷の頭領が朝廷に従わず、反乱を起こした。朝廷は、坂上田村麻呂を、征夷大將軍に任じ、節刀を賜り奥州に下向きし、中野郷洪谷(現在本宮字大宮)で戦うが、高丸の勢力強大で征する事が出来なかつた。一時帰朝し、伊勢神宮に朝廷を通じて奉幣し、平定祈願した際に天皇の勅命により神宮の御分霊を賜り、神主鈴木母多里麻呂藤原正純(鈴木神主祖)並びに、藤村淡路守藤原重勝(幣堂家)共に奉じて坂上田村麻呂と下向した。外宮の御分霊が大宮神社の御祭神です。大宮神社に奉納する神樂が大宮神樂であり、坂上田村麻呂に同行した神主の社家が受け継いできました。天保九年(一八三八年)の神樂本にある十八演目のうち十六演目が舞われています。また、「南部叢書」や神社に保存されている文献には、慶長十六年(一六〇七年)に中津川に橋が架けられ、その渡ははじめ鳥帽子岩と神樂が奉納されたことや、盛岡城に残されています。大宮神樂は大宮神社のほか、市内の神社例大祭あるいは、地域の御祝いの時にも奉納されています。

私は大宮神社の総代を拝命いたし務めております。一二年も続いているこのような歴史ある神社に携わることが出来るのは、たいへん光栄な事と思っております。年末に一年の厄を落とし初詣の準備をして、参拝者をおもてなし致します。今年の元旦は大寒波が来るとの事で、完全防備で望みましたが、雪どころか風も無く過ぎやすい年越しとなりました。地域の人々からの信仰、信頼、協力によって神社は支えられております。一年の締めくくりと始まりをそのよな方々と共に迎えております。これからも年中行事に奉仕させて頂き



たいと思っております。大宮神社より南西の方に飯岡山があります。志波城古代公園から飯岡山までの往復八キロほどのハイキングは丁度良い運動になります。二十年程前は山頂までアスファルトで舗装されており、車で上がることが出来たのですが、今ではかなり荒果てているので歩いて登るしかありません。頂上の展望台も錆びて立入り禁止となっており、途中の鉄塔の下に出ると視界が広がります。本宮地区が見渡せます。新奥の細道(東北自然歩道)の1つのコースであります。昨年は秋に行きましたので、今年は春に登ろうと思っております。以前は気にもしていない木々や花が目がいくよになつたのは歳のせいなのか、土いじりをしていけると気持ち癒されるようになり、休日の日には農作業をして、収穫の喜びを味わうようになりました。木々といえば、我が母校、盛岡四高前の市道に、ユリノキ並木があります。五十年間四高の象徴として生徒の登下校を見守り続けています。その並木が一部ではあるが伐採の案が出ている。交通安全上の懸念からとの事ですが同窓会員としては、なんとか残してほしいと切に願っております。

弊社は先代の社長が独立開業したのが、昭和四十一年であり、本年度創業四十八年になります。先代の社長が病気で突然亡くなり、跡を引き継ぐことになりました。現場中心で働いていたため経営には関わっていません。そのためゼロからのスタートで大変な思いをしました。皆様からのご指導ご鞭撻を頂きながら、また未熟な私ですが、お客様の期待に沿えるよう精進して参りますので、今後とも宜しくお願致します。

岩広美事務局です!!

機関紙が発行される頃には桜の足音が聞こえ始めています。桜の花が待ち遠しいですね。六月の全国大会には福島に同業の方々を訪れるとのこと、震災にも負けない東北魂を全国同業の方々に感じていただきたいと思います。岩手在住の作家高橋克彦氏が言った東北人「寒い東北で暮らす人の気質を語る時、内に引き込み、よく『無口だ』と例えられる。言いたいことがたくさんあるのに一方的に相手にまくし立てられることも多い。それは何かを問いかけられたとき、相手の心の底にあるもの本気の気持ちを先ず考える。そうしている内に相手に言い返す機会を逃す。『無口だ』というのには、いわゆる東北人の相手を思いやる優しさの表れでもある。前向きな意味での我慢強さ、粘り強さというものが広く定着して東北人の気質というものが分かってもらえらるのではなからうか。東北人グッジョブ!

小野寺 美智代

岩手県屋外広告美術業協同組合

- ①開催日：平成二十六年十月二十八日(火)
- ②会場：大通り会館リリオ三階イベントホール(盛岡市)
- ③主催：岩手県屋外広告美術業協同組合
- ④共催：無
- ⑤後援：国土交通省・岩手県・盛岡市・滝沢市・岩手県中小企業団体中央会・盛岡商工会議所・岩手日報社・岩手広告協会・岩手ディスプレイ協会・盛岡大通商店街協同組合・東北地区屋外広告美術業組合連合会・東北ネオン電気事業協同組合
- ⑥参加者数：四十九名
- ⑦オリエンテーション
- ・まち歩き
- ・グループディスカッション
- ・グループ発表

初めてのタウンミーティングを開催するにあたり、岩手県、盛岡市、滝沢市屋外広告景観担当者との打ち合わせを重ね、広報誌を通じて募集したところ、盛岡情報ビジネス専門学校、岩手大学の学生などを含め四十七名の参加者がありました。十月二十八日に盛岡市内のメイン通り商店街を六グループでまち歩きマップを基に、各班の担当ゾーンを歩き、その後のワークショップでは各班の担当ゾーンの画面で確かめながら議論、意見交換を行った後、全体発表を行いました。当たり前に見ている看板、標識などがどのように映っているか、参加者の平均年齢が若いこともあり、行政、業界者とは違った目線での感想が新鮮でありました。岩手国体を二〇一六年に控え、改めて景観の重要性を確認する良い機会になりました。



高所作業車各種・車輛・発電機から 汎用機・特種建設機械の総合レンタル

電話予約1本で24時間365日 車種の貸し出し・返却ができる レンタカー型カーシェアリングを行っています!

※仙台中央モビステーションにて (仙台東インターそば)

西尾レントオール株式会社 東北営業部 http://www.nishio-rent.co.jp/

仙台中央営業所	〒984-0002	仙台市若林区卸町東5-7-1	TEL 022-288-3240
仙台営業所	〒981-3201	仙台市泉区泉ヶ丘1-12-3	TEL 022-373-5555
仙台南営業所	〒981-1226	名取市植松字田野部57-1	TEL 022-382-5661
大崎営業所	〒989-6135	大崎市古川稲葉字前田63-1	TEL 0229-23-3235
石巻営業所	〒986-1111	石巻市鹿又字蓬萊42-1	TEL 0225-86-5240
山形営業所	〒990-2231	山形市大字大森字岡門伝1431-6	TEL 023-685-5222
盛岡営業所	〒028-3621	紫波郡矢野町大字宮沢第3地割72-1	TEL 019-697-7587
山元機械ヤード	〒989-2201	亶理郡山元町山元寺字物見前17-8	TEL 0223-37-8240
仙台駅前センター	〒983-0013	仙台市宮城野区中野2-1-11	TEL 022-388-9240
陸前高田営業所	〒029-2203	陸前高田市竹駒町細根14-6	TEL 0192-53-2620
大船渡出張所	〒022-0005	大船渡市日頃町町字中板14-2	TEL 0192-22-5577

Windows 8.1 対応

筆の先生 Pro ProV

「マルチポップ」「筆の先生」の機能はそのまま継承!

サイン・看板業様向けに30年の長きに渡り、御愛顧頂いている「マルチポップ」、冠婚葬祭業様・生花業様・ホテル・結婚式場様など、幅広い業界にお使い頂いている「筆の先生」。この二つが統合した その名も! その名も! 「筆の先生 Pro/ProV」豊富な作図機能とカット&プリントにも対応して、幅広い看板製作業務を迅速にサポート。

デジタルサイネージシステム 「筆の先生 Pro/ProV」で作成したデータもそのまま表示できます。

USBメモリまたはLAN インターネットを使用して離れた場所のデジタルサイネージに配信するシステムです。

動画/静止画/テロップ等の映像情報を簡単作成。

Windows 8.1対応

各種出力サービスのほり他

システム販売 SII・Roland・MIMAKI Canon・HP 他 各メーカー取扱い

看板用資材

インクジェットメディア

アルミフレーム他

販売・製作致します!!

〒983-0005 宮城県仙台市宮城野区福室3-16-22-101
TEL 022-254-7128 / FAX 022-254-7138
http://www.nspop.co.jp sendai@nspop.co.jp

秋 田 県



「その人とコラボ」

秋田県屋外広告美術協同組合

理事・啓発委員長 照井 勉
(テルイカンバン有)

昨年十二月は寒い日が続いていて、初雪が根雪になったように記憶している。そんな寒い田舎の町で面白い体験をした。田舎とは言ってもその現場となった洋食喫茶は国道七号線上にあつて、普段なら十五人も入れれば満員のお店だ。そこを急ごしらえて小さな劇場に模様替えをし、三十の椅子を並べた。一番前の列の人達は演者の目と鼻の先である。

一昨年「その人」は十数年振りに生まれた町に帰り、職についていて、東京ではアングラの芝居に打ち込んでいたが、訳あって帰って来たという。帰郷して半年くらいで芝居の虫が又うづき、同じ会場で一人芝居を演じたのだった。それはいわゆる不条理というか、内面を抽象化したような分かるような分からないような、一枚の抽象画を見ているようなものであった。それで今回なぜかその舞台上に俺もいる事になるさかのぼること三ヶ月くらい前か、昨年芝居を見に行つて顔見知りになっていた彼が家に訪ねて来た。彼は根つからの下戸なようで俺は酒好きなのだが、話は良く合ひ音楽の事、図画の事、芝居の事、俺は芝居のことはよくは分からなかつたが、新鮮な話題も多く話してて飽きることはなかつた。それでまた同じ場所ですら一人芝居をやる計画なのだと語つた。ほとんど出来上がった台本を見せられた、半分ほどしか理解できない、救いは芝居の中で芥川龍之介の短編を朗読するのだという。更にはトータル一時間余りのその芝居の中で俺に図画を描いてくれという。詳細を聞くと、舞台上で観客を前にライブで描いてくれという。もちろん断つた、図画などというものは一人でやる孤独な作業で、自由



な空間と時間の中で行うもの。トイレ内での孤独な行為を他人に見せるようなもので、それは出来ないと思つた。芝居の情報がそろそろ地元の新開の小さな記事になりだした頃、高価そうな焼酎を持参して彼は又訪ねて来た。俺は進められるままにご馳走になった。酔うほどにこの小心は小心を忘れ、なかに一回こっきりの人生なんでもやってみようという気持ちがあつた。当日は薄暮の雪景色に冷たい雨が降つていた。訳あって外で隠れて待機していた俺の横を四、五人の人が入りきれないで帰って行く姿もあつた。芝居が始まって丁度十分、打ち合わせどうりに俺は入り口の戸をガラリと開け放ち、フード付きのペンキの付いた作業着を着てフードで顔を隠し満杯の人ごみの中を掻き分け前へと進む、心臓はバクバク高鳴つてゐる。彼は全身白いつつ姿で演じている。俺はその横の四十七センチ程高くなったコンパネ一枚のパネルの上で三枚の図画を描いていく約束。俺の最近の傾向はクレヨンを使ってジグソーパズルのラインのように細かく描くやり方だ。時間が足りない、しかもライブだ、どうやったら手を抜いてもある

程度ヨシツという作品を完成させる事ができるか、あつという間の一時間。芝居が終わるのを合図に俺はまたフードで顔を隠し、人ごみをかき分け、来た入り口へと消えた。訳の分からない芝居と図画。しかし、そこには人が何かに駆られ、アクションを起こさねば絶対に出来ない時間と空間と変な図画が三枚残された。観客は啞然としていたが、非日常もたまには悪くない。

秋広美事務局です!!

日に日に寒くなつてきました。組合の事務所も午後から出勤すると、トイレの中の水まですべて凍ります(笑)この寒い中、現場へ行つて居る皆様は、大変だろうと思つています。なぜ対策として加湿、マスクなど屋外で居る時はいろいろと対策できますが、現場の仕事ですと厚着をすることをしづらうか?私も昔、測量などで現場へ行く仕事をしていましたが、厚着しすぎると動きがずらく、足元からどんどん冷えていったのを思い出します。組合の事務に入つてから三年たちました。まだまだ不馴れな私を理事の方をはじめ、組合員さんにサポートしていただいています。いつもありがとうございます。これからもよろしくお願ひいたします!

小林 明子

秋田県タウンミーティング

- ①開催日：平成二十六年十一月二十一日(金)
- ②会場：秋田地方総合庁舎(秋田市)
- ③主催：秋田県屋外広告美術協同組合
- ④共催：国土交通省・秋田県・秋田市・横手市
- ⑤後援：無
- ⑥参加者数：二十三名
- ⑦プレゼンテーション

- ・まち歩き
- ・ワークシヨップ
- ・大戸地区連会長による講評



お天気に恵まれて、とても良い時間を過ごせました。組合員の参加が少なく、全体的にも人数が集まらないことが残念でした。

看板専用LED蛍光灯

メイサ 明差 BOXタイプ

40W 20W

用途に合わせた 看板用シャーシを用意しています

シャ-シタイプ S型 U型

AC100V 国産レンズ使用

タックル-WIDE

1Wタイプ.....薄型看板用 厚さ=50~120mm

3Wタイプ.....大型看板用 厚さ=120~300mm

ISP 株式会社 アイ・エス・パートナー

総合サイン・LED資材開発・販売・輸入コンサル

http://www.is-part.com TEL.03-5917-3680 sales@is-part.com

秋田県屋外広告美術協同組合賛助会員

- 株式会社アサヒヤ塗料
秋田市仁井田路見町6-21 TEL.018-839-2664
- 三和塗料販売株式会社
秋田市川尻町字大川反170-40 TEL.018-863-8711
- 中村塗料販売株式会社
秋田市寺内蛭根85-25 TEL.018-863-2005
- 株式会社丸和商会
秋田市東通6丁目9-4グランドール東通101号 TEL.018-874-8731
- (株)システムアート秋田
秋田市外旭川字田中43-3 TEL.018-864-7514

青 森 県



『お遍路』

青森県屋外広告美術協同組合

専務理事・啓発事業委員長 木村 光徳

(株)イーアンドエム

二〇一一年に北海道で開催された全国大会から自転車で行くことを慣例化させてしまった自分でありました。二〇一三年の福井大会、そして昨年の四国松山での大会にも自転車で参加してまいりました。

今回はその四国大会に合わせ四国八十八ヶ所霊場を巡礼してきたことを少しだけ書かせて頂

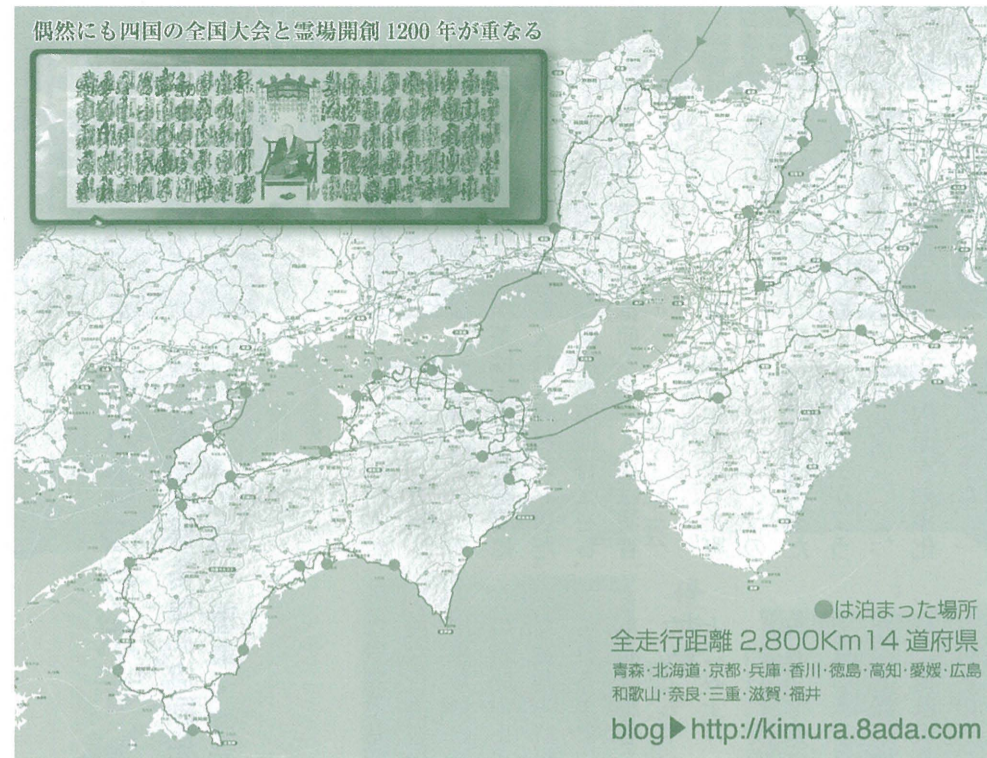
きます。行程は八戸(フェリー) 苫小牧(白走) 小樽(フェリー) 舞鶴、ここからスタートです。天橋立、姫路へと走り抜け小豆島を経由して五月十八日に四国高松へ上陸、ここで白衣をまとい八十三番札所の一宮寺より順打ち(時計回り)でお遍路を開始。

松山まで六十五ヶ所の札所を十六日かけて巡礼し大会前日に松山入りしました。

お遍路開始と同時に「禁酒」しておりましたが、懇親会だけは御大師様の許可をもらい、般若湯を頂いたものの翌日お遍路に復帰してからはまた禁酒を続けます。

この旅で一番辛い修行でした。六月九日、八十二番札所の根香寺で無事結願。その後フェリーで和歌山に渡り高野山奥の院へお参り。弘法大師御廟で読経している途中で一気に熱い物が込み上げてきてお経を読むことができなかった……。ここで白衣を脱ぎ帰路に着きます。日本最大の半島である紀伊半島の横断は禁酒に次ぐ辛い修行でもありました。

今、私のデスクの上には四国八十八ヶ所霊場と高野山奥の院の御朱印で赤く染まった納経軸が欄間額に収まっており、見上げる度に「感謝」と「出会い」を思い出し、今なお感動を覚え謙虚な気持ちにさせられます。南無大師遍照金剛



●は泊まった場所
全走行距離 2,800km 14 道府県
青森・北海道・京都・兵庫・香川・徳島・高知・愛媛・広島
和歌山・奈良・三重・滋賀・福井
blog▶ <http://kimura.8ada.com>

青広美事務局です!!

新しい年が明け、青広美に明るいニュースが入ってきました。共同受注事業の決定と、新規加入の申込があったことです。今年の総会では、久々に新組合員を紹介できることでしょう。これを機に『増』転じていってほしいと願っています。昨年、初めて行なわれた「屋外広告タウンミーティング」。参加者の皆さんと一緒に、まち歩きをしたことはとても良い体験でした。この仕事に携わりながらも、造っているところを身近で見たいこともなく、この時初めて、看板というものをじっくり見たような気がします。さて、今回は、全国大会が郡山で開催されますね。地区連及び福広美の皆さまにはたくさんのご苦労が御座ることと存じます。本当にお疲れさまです。何かお役にたてることがあれば、お手伝いしたいと思っておりますので、どうぞお声をかけて下さい。地区連と各単組の皆さま、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

野月 幸子

あおり屋外広告タウンミーティング

- ①開催日：平成二十六年九月九日(火)
- ②会場：青森県庁西棟8階大会議室(青森市)
- ③主催：青森県屋外広告美術協同組合
- ④共催：青森県
- ⑤後援：国土交通省
- ⑥参加者数：五十名
- ⑥・まち歩き
- ⑥・ワークショップ

・国土交通省江藤課長補佐による講評



官民合同による情報の共有化が図れ意思疎通が良くなった。官民それぞれで屋外広告物と景観に対する意識の持ち方、在り方が理解し合えた。

東北地区連通信

六月、いよいよ第五十七回日広連全国大会が福島県郡山市で開催されます。郡山と言えば、当地区連大戸会長のお膝元。福島の皆様が着々とお迎えの準備を進めています。みなさん来てくださいね!!

福が満開、福のし。ま。

よらんよらんよらんしよ まわらんしよ

in KORIYAMA

第57回日広連全国大会 in 東北・郡山2015

6/4 大会式典、懇親会
会場：ホテルハマツ

6/5 観光、ゴルフ
会場：観光一帯、飯沼山、会津磐梯目黒湖、津橋近代美術館、ゴルフ、ボート、高根ゴルフクラブ

6/6 観光、さよならパーティー
会場：宮野村・旗代(五色沼、野口英世記念館、世界のガラス館) パーティー/アサヒビール園福島本店

東北地区屋外広告美術協同組合

編集後記

隣人知人の多くは戦国時代の天下取りのことや、明治維新の動乱の事まで誠によく知っている。で、この私、歴史にはほとんど疎いが、ここまでその人物に肉迫されては驚いてしまうやら、少しは勉強せねばとネットを検索するやら、早い話がその人、吉田松陰が今現在私の住んでいるまさに足もとに来たことがあるというのだ。秋田は東北、羽州街道一の難所、一里の渡しがあったここ能代市ニツ井町、米代川の対岸が私の住んでいる所、私の作業場の辺りには数件の船宿があつて、そこに泊まったのだという。同じこのあたりの船宿にはイギリスの女性の紀行家?のイザベラ・バードという人も泊まったのだという。

話は変わるけど、目の前を流れる米代川のまさにここが八郎太郎の伝説の地でもある。こんなに歴史の濃い場所でも能天気な生きてきたことが恥ずかしい。この老後、足元の歴史ぐらいいは少し明るくなろうと意を決した次第であります

〈秋広美〉 照井